

## 造園学特論実験・演習 (2単位)

担当者氏名 鈴木誠・小林章・麻生恵・濱野周泰・金子忠一・山崎元也・鈴木貢次郎・高橋新平・服部 勉

◆学習・教育目標

修士論文、またはそれに準じるプロジェクトの報告、制作による成果をまとめ、発表を行う。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

修士論文

修了制作

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	題目設定	修士論文、修了制作の題目を設定するために、文献調査や予備調査を行い、指導教員と相談する。	本実験・演習は、大学院修士課程の総決算である修士論文、または修了制作である。文献調査やフィールド調査、実験などを行う計画を自ら立て、指導教員と相談しながらすすめる力を養う。
2	調査・実験の準備、実施	計画した調査・実験を実施する。	
3	中間発表	計画した調査・実験内容について、自己点検することを含め、発表する。	
4	調査・実験の準備、実施	中間発表で指摘された修正、指導事項を鑑み、不十分と思う内容を再検討する。	
5	まとめ・発表、提出	最終発表会、論文のまとめ方、提出方法について学ぶ。	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

造園科学科指針 / ( )

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

/ / ( )

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

修士論文、または修了制作の提出とその内容の評価による

◆その他受講上の注意事項

修士論文の題目や修了制作の課題、進行は、教員から与えられるのではなく自ら進展する姿勢で望む。